

大阪公立大学全固体電池研究所「全固体電池学術共同研究拠点」

令和8年度共同利用・共同研究の公募要項

(目的)

本共同利用・共同研究拠点では、大気中での取り扱いが困難な全固体電池材料について基礎的、学術的共同研究を推進する。全固体電池研究に携わる研究者間の交流を密に行い、若手研究者の人材育成を行うとともに、全固体電池の実用化に向けた様々な課題を基礎的、学術的な観点から解決し、新たな材料開発、材料評価解析及び材料プロセス開発の観点から、全固体電池研究の発展に寄与することを目的とする。

1 公募事項

全固体電池材料について基礎的、学術的研究を推進するための共同研究を募集します。

※大阪公立大学全固体電池研究所 文部科学省 共同利用・共同研究拠点に今年度中の予算追加が無い限り、今回の募集では各研究計画への資金援助の予定はございません。

2 申請資格者

申請資格者(研究代表者)とは、国公立大学及び研究所等の研究機関に所属する研究者です。原則として所属機関若しくは公的機関による研究倫理教育を受講していることが求められます。共同研究者に技術職員、大学院生を含めることができます。学部生は研究協力者となります。

3 申請方法

共同研究を希望する者は、本研究所の拠点教員と予め研究題目、来所予定期間、所要経費等の事項について打ち合わせのうえ申請願います。本拠点教員については、ホームページ(<https://www.omu.ac.jp/orp/assb/about/member/>)をご参照ください。申請は電子メールにて受付いたしますので、様式 1-1(共同利用研究申請書)を以下のメールアドレスまでお送りください。

なお、既に採択されている研究題目に関しまして、年度を超えて継続研究される場合は再度申請書の提出が必要となります。その際は、申請書の「継続」欄にチェックを入れ改めて申請書をご提出ください。

電子メール	gr-knky-assb@omu.ac.jp
メール件名	「2026 拠点共同利用研究応募」と明記すること

4 研究期間

2026年4月1日から2027年3月31日まで

採択された場合には応募の翌々月から2027年3月までの期間内に実施することとします。

5 申請書提出期間

2026年4月から2027年1月までの各月末を締切とします。

6 選考方法

本拠点の課題選考委員会での選考、拠点運営委員会での審議により決定します。

7 採否決定通知の時期

応募の翌月末までに電子メールにて採否を通知し、その場合は採択通知と共同研究開始に必要な書類を送付しますので、作成要領に従い必要書類をご提出ください。

8 共同利用機器

本拠点の研究員が窓口となり、拠点内の共同利用設備・機器を無償で使用できます。共同利用設備・機器については、web上の機器一覧

<https://www.omu.ac.jp/orp/assb/base/device/> をご参照ください。

9 旅費・宿泊費

大阪公立大学全固体電池研究所 文部科学省 共同利用・共同研究拠点に今年度中の予算追加が無い限り、今回の募集では支給の予定はございません。

10 保険の加入

大学院学生および学部学生等が共同利用・共同研究のため来学する際には、公益財団法人日本国際教育支援協会の学生教育研究災害傷害保険(略称「学研災」。付帯賠償責任保険を含む)またはこれと同等以上の保険に加入していることが条件となります。

11 施設の利用

本学施設の利用にあたっては、本学の諸規則を遵守し、学内担当者の指示に従ってください。

12 知的財産権の取扱いについて

公立大学法人大阪知的財産権取扱規程に定めるところによります。

13 研究成果の発表、論文謝辞について

本事業の研究代表者及び共同研究者並びに研究協力者が、共同研究の成果を学術雑誌・図書・学会等にて発表される場合は、大阪公立大学全固体電池研究所学術共同研究拠点での共同研究による旨の文章を入れていただき、本事業の助成を受けて行った研究の成果であることを記載いただくようお願いします。また、別刷1部を本拠点事務局までご提出願います。

【論文中の謝辞(Acknowledgment)の記載例】

※**太字部分**の番号が、全固体電池学術共同研究拠点の体系的番号です。

(1) 英文

This work was supported by MEXT Promotion of Distinctive Joint Usage/Research Center Support Program Grant Number **JPMXP0723833161**.

(2) 和文

本研究は文部科学省特色ある共同利用・共同研究拠点支援プログラム
JPMXP0723833161 の助成を受けたものです。

※本研究所共同研究拠点の正式英文名称は次の通りです。

大阪公立大学全固体電池学術共同研究拠点

Collaborative Research Project of All-Solid-State Batteries in Osaka Metropolitan University

14 その他

当研究拠点の Web サイト(<http://www.omu.ac.jp/orp/assb/base/>) に採択された研究課題として、申請書に記載の以下の情報を掲載させていただきます。

- ・研究代表者のご所属・職階・氏名
- ・研究題目: 申請書(3)研究題目に記載のタイトル

Web サイトに掲載する「研究題目」を変更されたい場合や、情報掲載について支障がある場合は、採択通知後 5 日以内に当事務局までお知らせください。

15 問い合わせ先

大阪公立大学 共創研究機構 全固体電池研究所

〒599-8531 大阪府堺市中区学園町 1-1

E-mail: gr-knky-assb@omu.ac.jp

URL: <https://www.omu.ac.jp/orp/assb/base/>

全固体電池学術共同研究拠点 拠点研究員連絡先

研究員名	メールアドレス
林 晃敏	akitoshihayashi@omu.ac.jp
綿野 哲	watano@omu.ac.jp
森 茂生	moris@omu.ac.jp
井上 博史	inoue-chem@omu.ac.jp
久保田 佳基	kubotayoshiki@omu.ac.jp
仲村 英也	hideyanakamura@omu.ac.jp
知久 昌信	chiku@omu.ac.jp
作田 敦	saku@omu.ac.jp
大崎 修司	shuji.ohsaki@omu.ac.jp
有吉 欽吾	ariyoshi@omu.ac.jp
笠井 秀隆	kasai.hidetaka@omu.ac.jp
安藤 陽	andoak@omu.ac.jp
大野 一茂	g24885u@omu.ac.jp
棟方 裕一	munakata@omu.ac.jp
辰巳砂 昌弘	tatsu@omu.ac.jp
山田 大貴	hiroki.yamada.b2@tohoku.ac.jp
鳥居 真人	masato.torii.c5@tohoku.ac.jp

共同利用研究申請書作成要領

- ・申請書作成

様式 1-1 (共同利用研究申請書)を作成してください。

様式 1-1 (共同利用研究申請書)は、ホームページからダウンロードできます。

申請にあたっては、事前に担当拠点研究員と打ち合わせのうえ、申請書を作成してください。

- ・申請方法

様式 1-1 (申請書)の word ファイルを電子メールで全固体電池研究所 (gr-knky-assb@omu.ac.jp)と担当の拠点研究員へ提出してください。メール件名に、「2026年度 拠点共同利用研究応募」と明記してください。

申請書受理後は、受理確認の電子メールを全固体電池研究所から研究代表者と担当の拠点研究員に返信します。1週間経っても受理確認のメールが届かないときはご連絡ください。不備のあるものに関しては、受理できない場合があります。

(事務使用欄) 受付番号：

年 月 日

共同利用研究申請書

申請区分	☐ 新規 ☐ 継続
(1)【研究代表者】 (申請者)	所属・職名・氏名・メールアドレス・電話番号を記入してください。
【共同研究者】	所属・職名・氏名・メールアドレスを記入してください。
【研究協力者】	所属・職名・氏名・メールアドレスを記入してください。
(2)担当拠点研究員	
(3)研究題目	
(4)研究目的	
(5)研究内容と計画	(本研究所で行う共同研究の内容を具体的に記入してください。)
(6)予想される成果	

備考

- (1) 申請資格者(研究代表者)は、国公立大学及び研究所等の研究機関に所属する研究者です。原則として所属機関もしくは公的機関による研究倫理教育を受講していることが求められます。共同研究者に技術職員、大学院生を含めることができます。学部生は研究協力者となります。研究代表者(申請者)、共同研究者、研究協力者の所属・職名・氏名・メールアドレス、(研究代表者は電話番号も)を記入してください。

- (2) 本拠点研究員の氏名を記入してください。

※A4 用紙 1 枚で簡潔に記載をお願いします。